

新しい糖尿病治療薬 MEDIO382 の体重減少効果

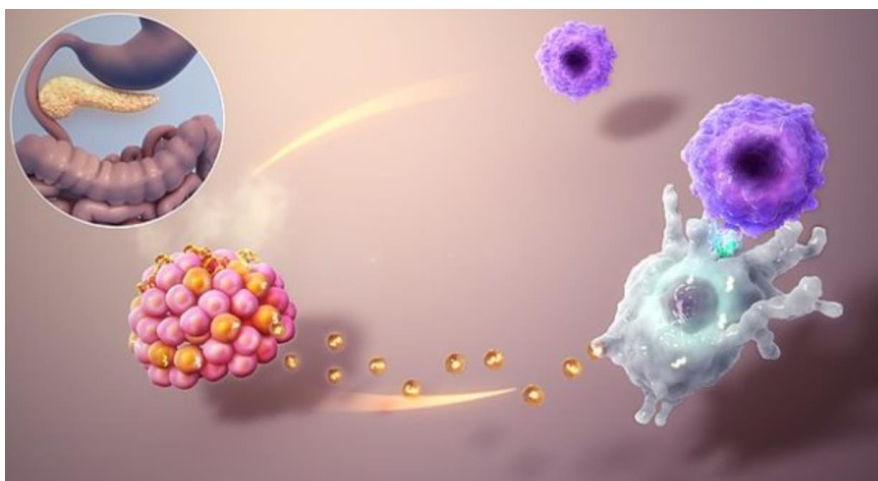
グルカゴン様ペプチド 1 (GLP-1) とグルカゴンの受容体を刺激する作動薬 MEDIO382 の第 IIa 相試験の結果が医学雑誌 Lancet に掲載されました。研究では、肥満または過体重の 2 型糖尿病患者 41 例を対象に血糖管理と体重減少に対する有効性を検証しました。



血糖は、MEDIO382 群の方がプラセボ群よりも有意な減少が見られました（最小二乗平均 -32.78% vs. -10.16% 、 $P < 0.0001$ ）。



体重は、MEDIO382 群で有意な減少が認められました（最小二乗平均 -3.84kg vs. -1.70kg 、 $P = 0.0008$ ）。



両群の治療関連有害事象発生率は同等でしたが、消化器障害（72% vs 40%）、食欲減退（20% vs 0%）の発生頻度は MEDI0382 群の方が高い結果となりました。

